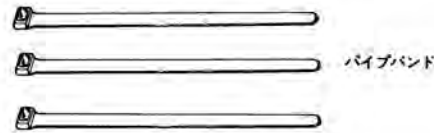
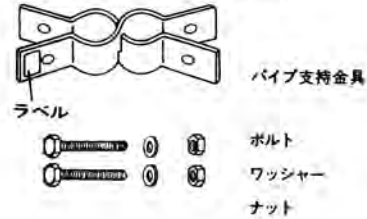
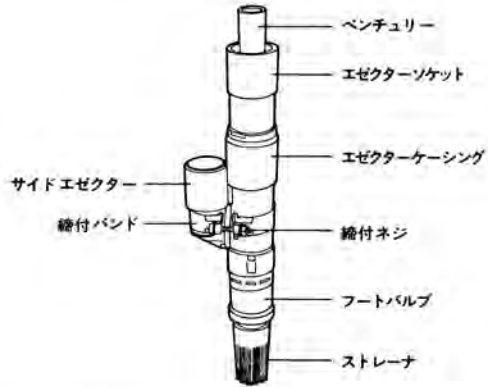


※ジェットは、井戸の水位に合った専用ジェットを使用することが大切です。

## 1. 各部の名称



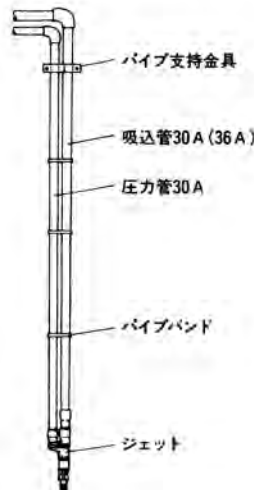
## 2. 塩ビ管の種類

このジェットに接続できるパイプは右表のように30Aですが、吸込管は36Aも使用できます。

塩ビ管の種類	吸込管	圧力管
硬質塩化ビニル管(VP管)	30A	30A
硬質ビニル電線管(VE管)	36A	—

## 3. 配管方法

- ①吸込管の先端に接着剤を十分に塗り、エゼクターソケットに接続します。
- ②同じように、圧力管をサイドエゼクターに接続します。
- ③付属のパイプバンドで吸込管と圧力管を固定します。
- ④ジェットを井戸ケーシング内に挿入します。  
(ジェットを井戸内へ落とさないように、ロープなどでつり下げながら挿入してください。)
- ⑤パイプ支持金具で井戸ケーシングに配管を支持します。



## 4. 配管上のご注意

- 配管の接続は空気の吸込みがないように、接着剤を十分に塗って確実に行ってください。
- 切断部のバリを取る際は、バリがジェット内に入らないようにご注意ください。
- ストレーナは必ず取り付け、井戸底から30cm以上離してください。

## 5. ジェットの分解方法

- ノズルまたはベンチュリーに異物がつまった場合は次の要領で取除いてください。

※ポンプ部のフランジ取付ボルトをはずして、配管を引き上げます。

(ジェットを分解される前にパイプバンドをはずしてください。)

1. 締付ネジをゆるめて、締付バンドをはずします。

2. サイドエゼクターを引き抜きます。

3. エゼクターケーシングを左に回し、エゼクターソケット(吸込管)をはずします。

4. ベンチュリーを手で左に回してははずします。

5. ノズルをノズル脱着ボックス(ポンプ用工具、品番:HP-10)で左に回してははずします。

## 6. 組立方法

- 分解方法の逆の順序で組立て、元どおりに配管します。
- 注) ●サイドエゼクターのOリングは、傷つき、汚れがないように、きれいにふいてから取りつけてください。(上図2.ご参照)
- 締付バンドはエゼクターケーシングとサイドエゼクターの所定のミゾにはまっていることを確認し、確実に締めつけてください。

テラル株式会社

本社 〒720-0003 福山市御幸町森脇230 TEL:084-955-1111 FAX:084-955-5777